



日射しがキラキラと照り返し、茹だるような暑さの日も増えてきました。夏休みに入り元気いっぱいの子ども達を見ていると、「昔はあんな風に元気だったのかしら？」と、微笑ましく思います。



タイピックのパソコン教室には、連日の暑さをものともせず、生徒さんたちが元気にいらっしゃいます。私達社員も負けてはいられませんね。暑い毎日を十分な暑さ対策で乗り越えたいものです。



近年は、室内にいる時に発症する「室内熱中症」が増えてきているそうです。涼しい室内でも油断は禁物、こまめな水分補給と室温調整をして、健康に夏を過ごしましょう。

## 島根県倫理法人会 第4回 活力朝礼コンクール

毎年開催されている、活力朝礼コンクール。昨年、タイピックは見事最優秀賞をいただきました。そして今年は模範演技を披露させていただきました。タイピックでは、毎日30分の活力朝礼を行っております。活力朝礼とは、「職場の教養」という小冊子を使った朝礼のことで、社員のモチベーションを高め、会社を活性化させてくれる朝礼です。毎朝、元気なあいさつの実習、「大学」の素読などを行っております。今までも、様々な方に見学にお越しいただいておりますが、どのような状況でも変わることなく、これからも、心を磨き社会貢献できる社員になれるよう自己研鑽して行きたいと思っております。



私たちは同じことを、**100回**聞かれても笑顔でお答えします。



**株式会社 タイピック**



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号  
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番  
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

# 今月の社長のつぶやき

6月に松江で法政大学院教授の坂本光司さんの講演会があると聞き、何がなんでもと都合をつけ受講いたしました。

今までにも、坂本教授の「日本でいちばん大切にしたい会社」(あさ出版)シリーズや「会社は家族、社長は親」(PHP)、「なぜこの会社はモチベーションが高いのか」(商業界)、「人を幸せにする会社」(コガワ計画・Mランドさんが掲載されていました)など多くの著書を拝読してただけに興味津々で出かけました。



講演会の冒頭、ご承知の方も多いと思いますが、経営において5人の幸福の実現を追求していかなければならない。第1は「社員とその家族」、第2は「仕入先や協力工場で働く社外社員とその家族」、第3は「現在顧客と未来顧客」、第4は「地域住民、とりわけ障がい者や高齢者などの社会的弱者」、第5は「株主・出資者・支援者」である。その中でも特に重要なのは「社員とその家族」だ。会社は社員の幸せを第1番に考え経営するべきであると強調されました。

2008年頃に全社員に「日本で一番大切にしたい会社」を配り、全員で輪読いたしました。その時の感動を今でも覚えています。「日本で一番大切にしたい会社I」に大田市の「中村ブレイス株式会社」、「3」に「松江市の島根電工株式会社」の取り組みが掲載されました。

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞は第2回目に「株式会社めのや」、第3回目に「株式会社さんびる」、第4回目に「須山木材株式会社」が審査委員会特別賞を受賞され、島根には素晴らしい企業が多くおられることに感心しております。

弊社もいつかの日にはと思い、何をどのように変えようかと考えていた時に、Amazonからメールが入り、講演会で話のあった「経営者の手帳」(あさ出版)坂本光司著を紹介するメールが届きビックリ仰天、早速購入し4回程読み「まずは自分を変えること」から始めました。

代表取締役社長 岡崎純二



## タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んでの感想)

### 「自分の花を咲かせる」S・S

「自分の花を咲かせる」ということは、私には、「自分らしさを素直に表に出せるか」という意味にとらえられます。森信三氏の言われる「人間各自、その心の底には一個の天真を宿している」その自分の天真をつかみ、発揮することだと思えます。ただ、山下氏、白鵬関などのように、生まれながらに強い“気”を持っているわけではないので、自信も持てず、自分の何が強みなのかもわからずにいますので、お二人の境地には立てないと思います。

今はパソコン教室という仕事を与えていただき、自分なりに教室のあり方を考えながら仕事をしています。元々自分一人で生きているような人間でしたが、周りのすばらしいスタッフと一緒に仕事をしている中で、最近少し自分が変わってきたかなと思えるようになってきました。教室の生徒さんも含め、大勢の人の中で仕事をするということが、自分を見つめるよい環境になっているのかもしれませんが、これからも、みなさんが喜んでいただけるよう、心がけていきたいと思います。

### 「自分の花を咲かせる」U・M

森信三氏の「心の底に1個の天真を宿している。人は皆天からその人だけの真実を授かってこの世に生まれてくる。その真実を発揮していくことこそ全ての人に課せられた使命である。自分の花を咲かせることは、この天真を発揮して生きることには他ならない。この言葉に感動し、確信しました。致知を読ませて頂くようになって、自分は生かされていると感じるようになりました。今まで、自分でも気づかない迷いの中で、もがくほどしんどくなり、降参して止めると不思議に楽になったことや、人に言われ気が乗らないのに行動すると思わず良い方向に進み新たな気づきにつながったこと。何か私の気づかない人生プログラムみたいなものがあって、良い事も悪い事も、現在過去未来で必然に起こるのかなと思っていたところにこの言葉に出会いました。うっすらと自分が生まれて来たからには何か使命が有るのだと気づきましたが、それが何なのか全く分かりません。今の私にできることは、日々一歩一歩進んで小さな気づきを積み重ねて行くことです。

いつか自分の使命に気づき花を咲かせたいです。



# 兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

『プラス発想とは何か』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。  
今回で3回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。船井総研という会社は、主に  
中小企業様の業績アップのお手伝いをしているコンサルティング会社です。



そして、私たちの会社の創業者、船井幸雄は「成功の三条件」として、「素直」「勉強好き」「プラス発想」を挙げています。

前々回は「素直」、前回は「勉強好き」という言葉についてお話させていただきました。

「素直」とは、「情報を否定も肯定もせず、ありのままにいったん受け入れること」ということ。「勉強好き」とは、「知らないことを知ることが好きなこと、新しいことに挑戦することが好きなこと」だとお伝えしました。

今回お伝えしたいのは、3つ目の「プラス発想」という言葉についてです。

これは、「できるできる」「きょうまくいく」などという、いわゆる「プラス思考」とは少し異なります。「プラス発想」というのは、「過去を肯定して受け入れ、未来に向けて前向きに考える心」のことを言います。つまり、どんな経験も自分にとって必要な経験であり、未来に対してプラスの意味を持つということをしかりと認識するということです。

仕事をしていると、自分の思い通りにいかないこと、嫌なこともあると思います。たとえ、そのように感じたときにでも、不平・不満を言わずに、善意と感謝の心を持つことで、プラスの経験として未来に活かすことができるようになります。

私が厳しい局面に遭遇したときに「プラス発想」するために個人的に意識していることは、「自分の人生が映画だとしたら、平坦なストーリーではつまらない」ということです。このように考えることで、どんな困難も自分の未来のストーリーを盛り上げるために必要なシーンとして思えてくるのです。

お互い、過去に捕われるのではなく、感謝・肯定して受け入れ、未来に向けて「では、これからどうしようか」とプラスに想いを発していきたいものですね。



## 今日の TOPICS

### iPad の裏ワザ その⑧

「iPad が動かない!」「故障してしまった!!」など、問題が起こった時に、一番重要なのが「バックアップ」をとっているかどうかです。バックアップさえしていれば、仮に iPad が壊れて買いなおしたとしても「元に戻す」事が出来ます。バックアップする方法は、パソコンにバックアップする方法と、「iCloud」という Apple が始めたクラウドサービスで、iPad のさまざまなデータをインターネットを通じて保管できる方法があります。今回は、パソコンにバックアップする方法をご紹介します。

#### ◆ iPad のデータをパソコンにバックアップする方法

パソコンにバックアップするには、Apple ウェブサイトにアクセスして、「iTunes」をダウンロードしておきます。（<http://www.apple.com/jp/>）

- ① iPad とパソコンを、付属の USB ケーブルで接続します。
- ② デバイスに表示される接続されている「iPad 名」をクリックします。
- ③ バックアップ先を「このコンピュータ」を選択します。
- ④ 「今すぐバックアップ」を選択します。



くわしくは、是非、担当営業マンにお問い合わせください。

# ゆっくりやさしいパソコン教室

## 夏の味覚を楽しむ会

毎年恒例の「夏の味覚を楽しむ会」。今年も、蟠竜湖を眺めながらの絶好のロケーションと湖から吹き抜ける爽やかな風を感じられるサンパレス益田の屋外バーベキュー場にて開催いたしました。



バーベキューの準備から生徒のみなさんにご協力いただき、女性陣には野菜を切ったりおにぎりやなますの調理を、男性陣には、ウナギ、ヤマメ、サザエ、イカなどを焼く作業をして頂きました。



野菜の切り方や、調理の仕方、味付けに色々なアイデアや工夫がされていて、私たちスタッフは、日ごろ、パソコンの使い方をサポートさせていただいていますが、イベントでは、逆に色々な事をいつも教えていただき、とても勉強になります。(^^\*)

たくさんの魚介類と季節の野菜のバーベキューと、手作りのなます、おにぎり、自家製の漬物等の超豪華な「夏の味覚を楽しむ会」になりました。

また、今年は「そうめん流し」をしよう!!ということで、毎年色々な所でボランティアをされているKさんとSさんに設置をしていただきました。息の合った作業で、すばらしいそうめん流し台ができあがりしました。



そうめん流しは初めて経験する方たちばかりで、皆さんドキドキしながら位置にスタンバイ。そうめんが流れてくると皆さん大盛り上がり！流れてくるのはそうめんだけでなく、蕎麦や刺身こんにゃく、サクランボなどが流れ、サクランボは箸でとるのが難しく、あきらめて手で取る方もおられました。

「これがあるからパソコン教室をやめられない」という声をたくさんいただき、皆さんがこういった行事をととても楽しみにして下さっていることが改めてわかり、とても感激いたしました。秋はバス旅行。冬は芋煮会。楽しいイベント満載のゆっくりやさしいパソコン教室♪です。皆さまのご入会、心からお待ちしております。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします